

主催：徳島大学環境防災研究センター

南海トラフ地震臨時情報に関する調査報告会

巨大地震注意発表時に 沿岸部の医療・福祉関連施設は どう行動したか

2025年 **3**月 **17**日（月）
13:30 ~ 15:15

オンライン（Zoom）

参加費無料

事前予約制（定員：先着 270 名）

◆ 参加方法

下記の Google フォーム URL または QR コードより、事前にお申し込みください。

申込URL <https://forms.gle/UifS6FXyUgWxcJ6D9>



申込 QR コード

なお、定員になり次第、申込フォームは閉じられます。
3月12日（水）正午までに登録いただいたアドレスへ Zoom の URL を送付させていただきます。

◆ 問い合わせ先

徳島大学環境防災研究センター

Tel. 088-656-8965

E-mail rcmode@tokushima-u.ac.jp

昨年8月8日に日向灘付近を震源とする M7.1 の地震が発生したことを受け、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。当センターでは、南海トラフ地震発生時に津波浸水の危険性がある介護サービス事業者や保育施設でどのような対応がなされたのか、静岡から宮崎までの8県の訪問看護事業所、老人福祉施設、保育施設を対象にアンケート調査を行いましたので、その一部を報告させていただきます。

◆ プログラム

13:30

開会あいさつ

センター長 蔣 景彩（環境防災研究センター）

13:35

「南海トラフ地震臨時情報発表と調査の概要」

特命教授 中野 晋（環境防災研究センター）

13:45

「訪問看護事業所の対応行動」

助教 上白川 沙織（大学院医歯薬学研究部）

14:05

「保育施設の対応行動」

客員准教授 西村 実穂（東京未来大学こども心理学部）

14:25

「高齢者施設の対応行動」

講師 金井 純子（大学院社会産業理工学研究部）

14:45

「巨大地震警戒発表時の事業継続対策」

特命教授 中野 晋（環境防災研究センター）

15:00

全体を通しての質疑応答